上矢作小学校だより

大船山

第　5　号

令和　2　年　6　月　2　日

ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ　http://www.ena-gif.ed.jp/kamiyahagi-e/

５月末の５日間の登校日期間が終了し、全校児童 69 名全員がそろって６月１日の授業スタートを迎えました。ここまで順調に進んできましたのも、ご家庭でのご支援ご協力の賜物です。本当にありがとうございました。登校日初日の 25 日に臨時休校中の生活を振り返り、現在の体と心の状態を把握するために、「こころのアンケート」を全校児童に実施し、それをもとに担任が一人一人と個別に懇談を行いました。生活習慣については、休校中も早寝早起きをして規則正しい生活を送れていた人が多かったようです。ゲームやネットの時間は学年が上がるにつれて多くなっていました。中には長時間ゲームやネットをしていて寝る時間が遅くなり、朝の起きる時間もかなり遅くなっている人も見られました。ゲーム依存・ネット依存に今後も十分気をつけなくてはいけないと考えさせられました。学校に通う規則正しい生活に早く体を慣らして、学習に力を入れられるようにしていきたいです。

今後も新型コロナウイルス感染症対策を実行しつつ、ウイルスとの共存を図りながら、「新しい生活様式」を実践していかなくてはなりません。引き続いてのご支援ご協力をお願いします。

子どもたちの学校での様子から







新型コロナウイルス感染症対策の柱の一つが「手洗い」です。

登校日の間に映像などを活用して、正しい手洗いの仕方を学習しました。運動場から戻った時、トイレに行った後、給食の前、図書館等共有の物と触れ合う前後など、せっけんを使った手洗いを１日に何回も行い、ウイルス除去を徹底的に実施しています。

教室では、窓を開け、廊下との扉も取り払い、換気を常時行って、「密閉」の状態を作らないようにしています。また、机の間隔も前後左右に１ｍ以上開け、活動中に「密集」の状態を作らないようにしています。活動内容も、現段階では対面になるものや多くの児童が集まってしまうような「密接」の場面を作らないように配慮しながら活動を進めています。

また、今まで下校時には全校児童をピロティーに集めていましたが、全校の児童を１か所に集めることは「密集」の状態を作ることになってしまうため、スクールバス利用の児童、学童へ行く児童、徒歩で帰る児童と分けて下校をしています。学校を出る時間が微妙に違うので、ご迷惑をお掛けしているかもしれませんが、しばらくこの形を取りたいと思いますので、よろしくお願いします。

児童の下校後には、職員が教室内の机やいす、窓や手洗い、トイレ、階段の手すりなどを消毒しています。このように様々な対策を取りながら、学校の活動を再開しています。

5 年生が田植えをしました



５月 27 日に営農組合とＪＡの方のご協力を得て、田植えを行いました。休校で体験が危ぶまれましたが、田の脇のヒトツバタゴが満開の中、稲の苗をていねいに植えることができました。大きく育ち、たくさんの収穫があるといいですね。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。